

よ、ちゃんだよ!

2013.12月号 vol.53

(株) ISO

角館 康弘

今年も残りあと少しですね。
みなさまには大変お世話をありがとうございました。
よいお年を!! あらがいございます。

餘
助

小さなプレゼント

家族4人そろって映画館へ行きました。以前にも何度か
映画鑑賞はあたので“さが”毎回アニメばかり…
(アニメいいんですけど) 今回は「永遠の0」個人的に家族みんなで
観たかったので、(お願い) 実現でき。私にとっては“小さなプレゼント”
になりました。△

シアターレムを出たあの秋、娘(中2)は号泣…△
息子(小6)は“き、とくろ・き、とくろ”と呪文のようにつぶやいていました。

～格言ですよ～

結果が美しいんじゃない。

プロセスが一番美しいんです!

おまけに幸運です
自分のことをトコトコやる

つい言ござった。

ちようじ よかった。～魔法のことは～

小説における「ちようじ よかった」とつぶやいてみます。

そのことが都合のいいことに変わることがあります。

また、ハロウィンのような火を静めてくれることもあるでしょう。

外遇めごとの“真のメモワージ”をあなたに届けてくれるこでしう…

例。 体調が悪い ちようじ よかった ひと休みひと休み
→ 回復

おもしろい TVがない ちようじ よかった 読書でもしよう
↑ 自分がおもしろくなれる

き、とくる。

22日 私：クリスマスプレゼントに何が欲しい?

息子：フーリガいい。

私：よし、わかった。今から買に行こう→

息子：やったー!!

23日 映画を観終ったあと…

息子：き、とくる。き、とくる(私と妻に聞こえるように)

妻：何が?

息子：サンタさんがプレゼントをもってくる。

妻：はー? お父さんに見てもうたんじゃないん?

息子：お父さんはもうたけど、サンタさんは今晚やろ? 手紙も書いてあるし…
き、とくる…

妻：…おえどうする? (私に小声)

私：… こいつやるな!! (心の中で) △